

令和5年度入学者選抜試験問題（総合型選抜）

（地域学部地域学科人間形成コース）

「小論文」出題意図

【問題Ⅰ】 野外教育の効果について書かれた記事からの抜粋である。野外教育が関心を集めるに至った経緯や、具体的にどのような利点があるのかについて様々な観点から述べられた比較的平易な英文を読んでその内容を理解し、表現する能力を問うことを目的とした。

問1 野外教育が関心を集めるに至った理由を英文に沿って正確に答えることができるかを問う問題である。特に基本的な英語に関する知識や文章読解力をみる問題である。

問2 本文では野外教育の利点として、①認知的観点、②身体的観点、③精神的観点、④社会的観点についてそれぞれ述べられている。これらについて要点をまとめた文章を書く力を問う問題である。特に、応用的な英語に関する知識、前後から意味を推測する力、文章読解力、表現力をみる問題である。

【問題Ⅱ】 フェミニズムが提起している問題に対する自身の気づきのプロセスを記した論考をもとに、文章を的確に把握し要約する力、並びに、筆者の議論を踏まえて自らの考えを論理的に表現する力、さらには、今後の自身の学びを具体的に展望する力などをみる。

問1 課題文を読み、筆者が「マジョリティ」という言葉に込めた意味を踏まえた上で、それらを的確に要約する力をみる。

（解答例）多数派の特権を享受していることに気づかず、少数派の苦悩を想像することなく過ごしてきたということ。（50字）

問2 筆者の言う「知らないこと」が内包する意味を踏まえた上で、自らの課題や今後の学びを具体的に展望し、それを論理的に表現する能力をみる。